

HP サイト「暮らしを襲った災害の記録 取材映像アーカイブ」新設

～過去の台風・水害・地震が今に伝えるもの～

11月30日(月)午前5時～公開開始
貴重な災害取材アーカイブ映像を広く公開する専用WEBサイト
<https://www.asahi.co.jp/disaster archive/>



朝日放送グループホールディングス株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:沖中 進)は、グループCSR活動の一環として、当グループが保有する災害取材映像を多様な方法で公開しています。このたび新たに公開するサイト「暮らしを襲った災害の記録 取材映像アーカイブ」では、今年1月の公開済みの「阪神淡路大震災取材アーカイブ」で公開したものの以外の、「台風、水害、地震」などの災害映像を一般公開することといたしました。

公開第一段階として、11月30日(月)午前5時にサイトを開設いたします。多くの方にご覧いただき、防災・減災のために広く活用していただけることを心より願っています。

(専用WEBサイトはこちら→ <https://www.asahi.co.jp/disaster archive/>)

本企画の背景と意図について

<必ず起こる台風、水害、地震…私たちの暮らしを守る備えとして>

毎年自然が猛威を振るう日本列島。2018年には6月の大阪北部地震に続き、広範囲に被害をもたらした西日本豪雨、そして秋には2つの猛烈な台風が日本を襲いました。しかしそれらたった2年前の災害のことでさえ、喉元を過ぎるとともに記憶の風化が始まっています。

今年1月、ABCグループが「阪神淡路大震災 取材映像アーカイブの一般公開プロジェクト」(サイトURL: <https://www.asahi.co.jp/hanshin awaji-1995/>)を実施したところ、過去の記録を社会で共有することの意義について、震災経験者のみならず震災を経験していない若い世代からも大きな反響をいただきました。そしてこのことは、当グループにとっても、放送メディアとして社会に役立つ「放送財産」を電波以外でも発信し続ける責任があることを、再認識することにもなりました。

阪神淡路大震災の取材映像以外でも、ABCテレビは放送エリアである近畿で起こった自然災害の取材映像を多数所蔵しています。震災取材映像の公開と同様に、特設災害ポータルサイトを設置し、所蔵する災害取材映像を広く共有することが、防災の気づきを促し人々の社会と生活に役立つと考え、このたび、新たに

「暮らしを襲った災害の記録 取材映像アーカイブ」HP サイトを開設し、所蔵する取材映像の一般公開をスタートいたします。

映像一般公開の詳細について

【災害の記録 取材映像アーカイブの概要】

TOP ページの地図には災害が発生した場所がマッピングされており、クリックするとサムネイル画像・キャプション等が表示され、再生が可能になります。



① 映像を探す

サイトの TOP ページ右上の「映像をさがす」をクリックするとご覧になりたい「災害の種類」を選ぶことができます。



災害の種類や「詳しく絞り込む」で年代、キーワード検索をした結果を、「地図で見る」「年表で見る」で選び、再生します。



② 映像のない時代の災害について

「映像で探す」で「年表で探す」と江戸時代、鎌倉時代以前の記録が表記されクリックするとキャプションと参考サイトへのリンクから資料などが閲覧できます。



【災害の記録 取材映像アーカイブの更新方法】

毎月、その月の前後に発生した災害の記録をアップし2021年10月を目標に、一旦のアーカイブサイト完成を目指します。また、今後起こる災害についても随時映像を追加する予定です

【災害の記録 取材映像アーカイブの利用方法】

この取材映像アーカイブは、社会の「防災・減災」のため、個人・家庭・学校での視聴に幅広くお役立てください。ご覧になったご感想、ご意見などを、メールフォームでお聞かせいただければ幸いです。

本サイトの改善など、今後の活動の参考にさせていただきます。

上記以外にも

- ・企業・自治体等の団体でのご利用
- ・営利を目的としたイベントなどでの上映
- ・映像素材の貸し出し

等を希望される場合は、下記のフォームに必要事項をご記入の上、事前にお知らせください。

事前のご連絡なく映像を使用されますと、著作権侵害となる場合があります。

本映像公開に対する、皆さまのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

お問い合わせ <https://cipher.asahi.co.jp/disaster archive/>

【災害の記録 取材映像アーカイブの今後】

当サイトでは ABC がこれまでの報道取材で保有した映像をアーカイブとして公開しますが、このほかに各自治体、行政機関、個人などでの撮影が広く行われる中にも、数多くの貴重な映像が残されています。近畿エリア内外を問わず、災害映像を所有されている自治体などとも連携して、幅広い映像財産として共有していけるよう、情報を募っています。

お問い合わせ <https://cipher.asahi.co.jp/disaster archive/>

朝日放送グループの CSR について

今年度、朝日放送グループでは、近年の大規模自然災害の頻発に鑑み、グループ CSR 方針「行動指針」のひとつ◆明日の暮らしへ・『地球環境と人の営みを大切に、命と暮らしを守る情報を届けます』によりいっそう注力し、自然災害や防災・減災情報に繋がる情報発信と取り組みを行っています。

(詳細:公式 HP <https://corp.asahi.co.jp/ja/csr/index.html>)

以上